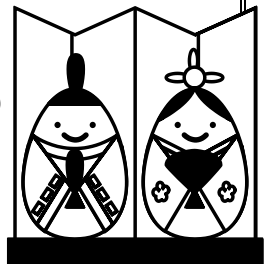


六つの華だより

糸魚川市立磯部小学校
平成 26 年 2 月 25 日(月)No.17
E-mail isobesho@itoigawa.ne.jp
URL http://www.itoigawa.ed.jp/isobesho/

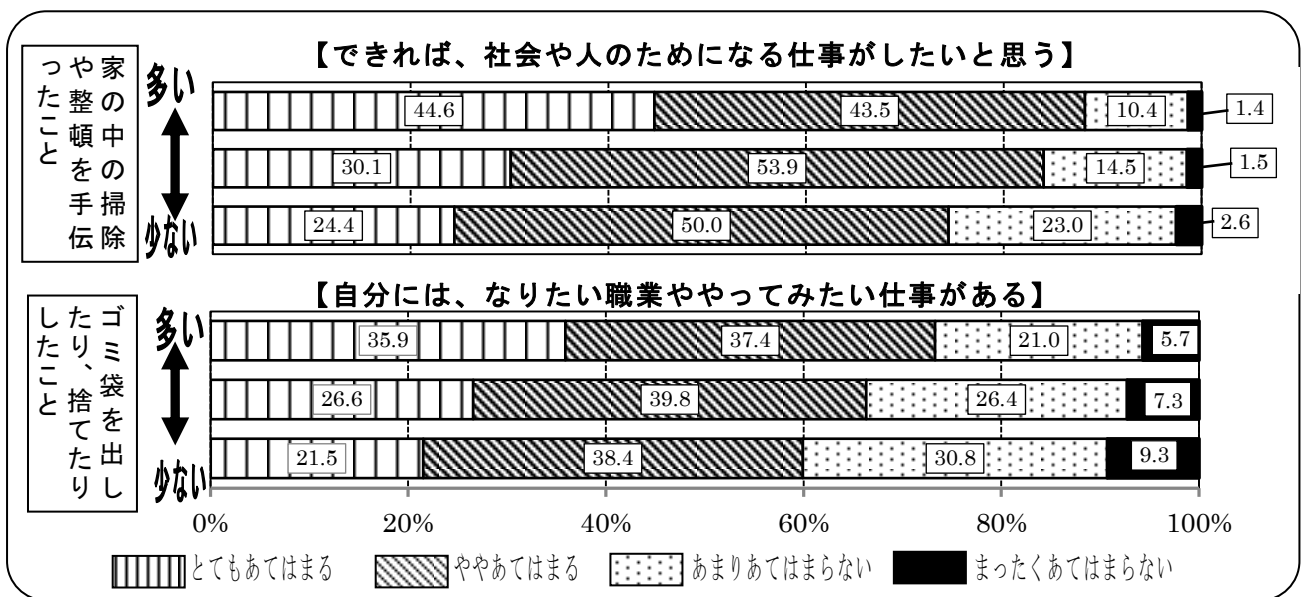


自分の言葉で伝えよう みんな笑顔になろう 元気な体をつくろう

子どもたちの「お手伝い」

校長 高橋 雅史

平成 23 年度に文部科学省から出された「子どもたちの未来をはぐくむ家庭教育～家庭教育支援の取組について～」という題名の冊子があります。その中に興味深いデータが掲載されているのでご紹介いたします。



この調査は 11,000 人の小学 5・6 年生，中学 2 年生，高校 2 年生を対象にした調査でした。詳細な集計と分析から「子どもの頃，家事や手伝いをした経験の多い人ほど，職業意識が高い傾向が見られる」と結論づけています。簡単に言えば，手伝いをする子どもほど，将来の事や働く事に対する夢や希望をもっていることとなります。



* 次ページに磯部小学校の子どもたちのお手伝いの様子等についてのアンケート調査がありますので参考にしてください。

ところで、時々ですが、こんな声が聞こえてくることがあります。

「お手伝いしたから」「〇〇に連れて行ってもらえた」「〇〇を買ってもらった」

さて，ご褒美目当てのお手伝いは，将来の夢や希望につながるのでしょうか？

どこかに連れて行ったり何かを買ったりすることは親の大切な役割の一つだと思いますが，その事とお手伝いは，是非切り離して考えるべきだと思います。

子どもたちの将来につながる大切な意味を持つお手伝いです。そして，家の仕事を手伝うことは家族の一員としての役割を果たす意義があります。物やお金ではなく，「ありがとう」「助かるよ」「さすがだね」という言葉のご褒美や宝物を，子どもたちにたくさんプレゼントしてほしいと思います。

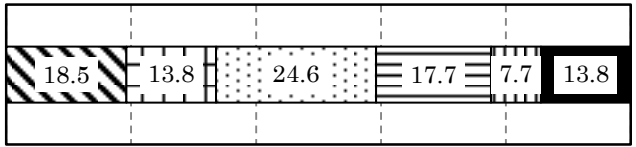
子どものアンケートから



子どもたちに自分の生活の様子等について、アンケート形式で振り返ってもらいました。来年度学校でも保護者の皆様のご理解を得て指導に取り組んでいきたいと考えている内容も含まれています。

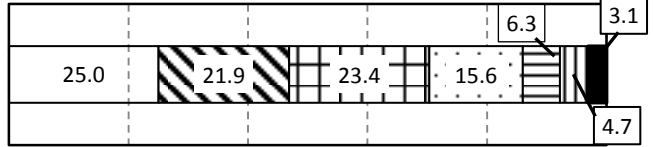
子どもたちにこれから指導・支援していききたい生活習慣などについて、地域の皆様や保護者の皆様と一緒に考える参考にしていきたいと思ひます。

平日に1日どれくらいの時間テレビを見るか？



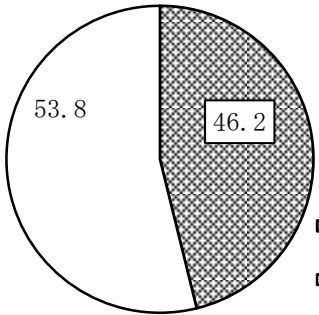
- 30分以内
- 30分から1時間
- 1時間から2時間
- 2時間から3時間
- ▨ 3時間から4時間
- 4時間以上

平日に1日どれくらいの時間テレビゲームするか？



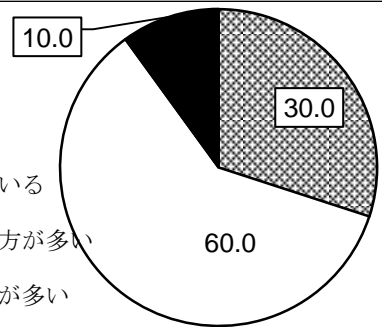
- していない
- 30分以内
- 30分から1時間
- 1時間から2時間
- ▨ 2時間から3時間
- ▨ 3時間から4時間
- 4時間以上

自分がする手伝いが決まっているか？



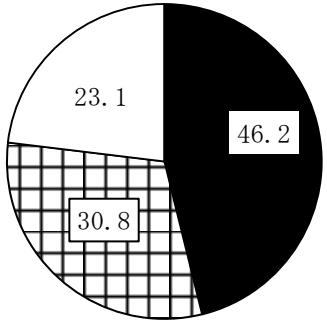
- きまっている
- きまっていない

決まっている手伝いをどのくらいするか？



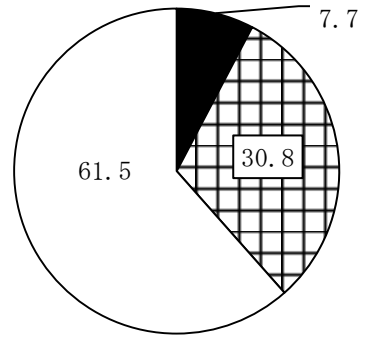
- ▨ 毎日している
- している方が多い
- しない方が多い

朝、どうやって起きるか？



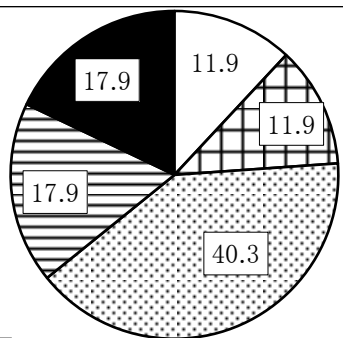
- 家の人に起こされて起きる
- 目覚まし時計で起きる
- 何もしなくとも自分で起きる

起きた後に布団はどうするか？



- そのままにしておく
- ▨ 家の人が片づける
- 自分で片づける

携帯電話・スマートフォンはいつほしいか？

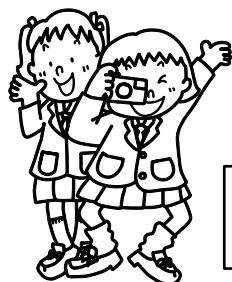
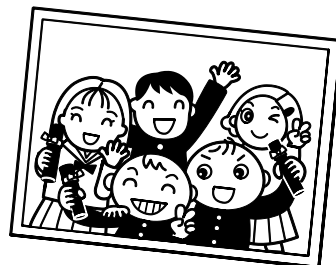
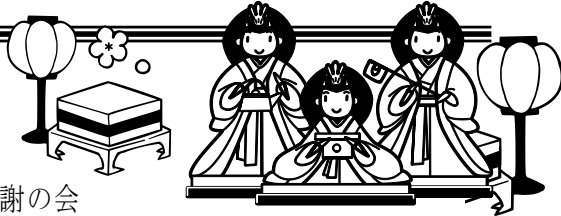


- いらない
- 働いたら
- 高校生になったら
- ▨ 中学生になったら
- 今すぐ

○平日にテレビを見る時間、ゲームをする時間、お手伝い、基本的な生活習慣、携帯・スマホとの接し方などについて、この資料も参考にしながら、機会を見つけて、子どもたちと話し合ってみることも大切だと思います。

3月の主な行事予定

- 3 (月) 全校ことばのカテスト
- 5 (水) 全校朝会, 防犯パトロールの皆様への感謝の会
- 6 (木) 「6年生を送る会」, PTA総会, 学級懇談会, PTA三役引き継ぎ会
- 7 (金) 能生中学校卒業式, 委員会活動
- 12 (水) 音楽朝会, 児童総会, ALT
- 13 (木) 子ども貯金日, PTA現・新役員引き継ぎ会
- 14 (金) 地区児童会(2限)
- 18 (火) 4限給食後放課
- 19 (水) ALT
- 20 (木) 3学期終業式
- 24 (月) 第45回卒業式
- 26 (水) 離任式



3月25日(火)から4月6日(日)までは、春休みとなります。

2月の磯部小学校

豆まきフェスティバルを行いました。「なまけ鬼」や「泣き虫鬼」、心まけ中のオニを一人一人が追い出しました。



二月七日、好天に恵まれて、シャルマンスキー場へ出かけました。一・二年生はソリなどの雪遊び、三年生以上はスキー教室です。



● 作 文 紹 介 ●

スキー教室・雪遊びの後に書いた作文をご紹介します。

楽しかったスキー教室

三年 佐藤 千笑

スキー教室に行きました。あまりうまく滑れなかったけど、楽しかったです。一番楽しかったのは、リフトに乗ったことです。下を見ると落ちてしまいそうで、こわかったけどおもしろかったです。リフトから下りて、坂をすべると、少しいたかったです。とまるのですが、あまりできま

楽しかった

三年 三島 青空

七日、シャルマンスキー場で、スキーをしました。さいしょはむずかしかったけど、だんだんうまくなるようになってきました。ブレーキをかける時は、またやり方がちがいます。まず、スキーをハの字がたにして、おもいきり足をひろげます。ひろげるのは、むずかしかったけど、さ

せんでした。

さいごにさいしよすべったところをすべりました。はじめとくらべて、ものすごくゆっくりすべっていたのでびっくりしました。と中スキーいたをはくときに、うしろからまちがえてすべってしまったけど、そういうこともなくなったので、うれしかったです。来年は、もっとすべれるようにがんばります。来年のスキーが楽しみです。



いごは、じょう

ずにできました。…〈中略〉…そして、それからリフトにのり、ずうつと上にのぼり、ついたらシャルマンの一番上でした。そこから一番下まで下りました。一番下までおりたら穴があつたので、そこはしんちようにわたりました。ついたらつかれました。でもさいごまでがんばりました。…〈後略〉…

校長室から

雪 道



今年の上越地方は、かなりの少雪の冬だったようです。それでも、「今日の朝は危険だな」と思う日も何日かありました。

歩道の除雪や融雪をしてくださったり、登校時のパトロールなどで子どもたちの安全を見守ってくださったりしていただいた皆様のおかげで、事故無く安全に登下校することができました。心より感謝申し上げます。

自動車通勤し、近くの用も自動車ですべてしてしまうことの多い私は、「登下校する子どもたちの視点で冬道の歩き方を指導しているのだろうか」と思い返すことがしばしばあります。

実際の雪道は積雪や凍結していて普段通りには歩けない場合が沢山あるのはご存知の通りです。ところが自動車に乗りいざハンドルを握ってしまうと、路側を走る自転車や狭い道での対向車、路地から出ようとする車、歩行者の歩き方などに、「危ないじゃないか!!」という一方的な主張をもってしまいます。むしろ雪道では、歩行者が自動車に譲っていることの方が多いようにも思うのですが……。

冬の道路は、人と自動車どちらか一方が優先なのではなく、互いに譲り合わなければならないはずで、安全な登下校について子どもたちに指導するとともに、運転する側も「譲る」「待つ」を肝に銘じて運転することが大切だと思います。